

# 姉高新聞

## 姉高にランボルギーニが来た!



2年次以降の「ものづくりコース」につながる1年生必修科目「産業社会と人間」では、「自動車産業の役割とその魅力」というテーマで、専門学校の講師からお話を伺いました。教材として、ランボルギーニ・ガヤルドとR34・GT-Rが用意され、生徒はエンジンの構造やエンジン音にくりげ付けになりました。「ものづくりコース」では実習科目で、電気・機械・溶接等の工業技術を学びます。



千葉県工業系高大連携加盟校間における連携教育協定を締結。これにより、大学教員や大学生による講習会を実施したり、大学で開講する科目を聴講生として受講したりすることができるようになりました。

## 大学の授業が受けられる!?



## 部活動がアツイ!!



▲野球部市内大会準優勝

今年度、県大会に出場した陸上部は400m走で関東大会出場まで0.04秒という惜しい結果でした。その他、ソフトテニス部、卓球部、ハンドボール部もまた県大会出場を果たしました。

## 高校で身に付けるプレゼンカ

世界史の授業では、学校で購入したタブレットを活用し、共通テーマ「なぜイギリスで産業革命が起こったか?」に沿って班別にコンテンツを作成、屋台方式で発表会を行いました。



姉高では、授業を通して社会人に必要なプレゼンスキルを身につけることができます。



「故郷」×「姉高生」  
姉高のオリジナリティー溢れる同好会に「ふるさと(市原)を愛する会」があります。活動は、市原市役所と連携した千葉県指定史跡・椎津城跡の整備や鎌倉街道・久留里街道の道標の作成・設置、さらに購買のパン屋さんコラボした「いちじくフランスパン」の開発など、多岐にわたっています。今秋オープンする市原歴史博物館(「Museum Center」)を、同会のメンバーと共に紹介する特集記事が「広報いちはら」(11月号)に掲載されました。



## 生徒が作る「新校則」



生徒主体で校則の見直しに取り組みました。生徒会を中心に地域住民へのアンケート調査や企業へのインタビュー等を行い、職員との対話を重ねながら案をまとめました。試行期間を経て職員会議で承認され、令和4年度から新しい校則となりました。NHKの「あさイチ」で特集が組まれるなど、この取組は高く評価されました。



生徒会メンバーを中心に、地域活性化に取り組み近隣の青葉台町会と連携して、空き店舗を利用したカフェ「青葉ノアール」をオープンさせました。当日は様々な年代の地域住民が集い、大盛況となりました。



## 姉高生が挑む「地域再生」



2021年「文部科学大臣表彰」受賞!

# 千葉県立姉崎高等学校

〒299-0111 千葉県市原市姉崎2632  
TEL: 0436-62-0601 FAX: 0436-61-7679  
HP: <https://cms2.chiba-c.ed.jp/anesaki-h/>  
アクセス: JR内房線姉ヶ崎駅よりバスにて7分もしくは徒歩20分

